

新しい塙保己一記念館がまもなく完成します

塙保己一は、盲目という大きな障害を抱えながら、「群書類従」の編さんなど数々の偉大な事業を成し遂げました。市では保己一の遺品及び関係資料を展示するため「塙保己一記念館」を設置していますが、顕彰活動を充実させ、より多くの人にその業績を知ってもらうため、児玉総合支所などが入る新しい複合施設・アスパアこだま内に新記念館を建設中です。3月末には建物が完成し、7月4日にリニューアルオープンする予定です。（現在の記念館は5月末まで開館し、移転して新たなディスプレイを施すため、6月1日から7月3日までは、臨時休館予定です。）

展示資料などを紹介します

新記念館は、「母手縫いの巾着」や「将軍家から拝領した木盃」「和学講談所の軒丸瓦」など、埼玉県指定文化財である「塙保己一の遺品及び関係資料」を中心に紹介している現在の記念館の展示を引継ぎますが、本格的ディスプレイを備えた施設として新たに様々な工夫を取り入れます。高齢者や障害者、特に視覚障害者に配慮し、触って読める触知案内版や音声ガイドなどを導入、ホワイエの映像コーナーでは、大人用、子供用2種類の映像資料を制作し、視覚障害者用には映像補助板を設置するなど、新しい記念館として生まれ変わります。

将軍家から拝領した木盃



ほかにも、ほのかに自然光を取り入れる透かし煉瓦積みの壁面や、木製の手すりを展示室全体に設置するなど、いろいろな試みをしていますので、現在の記念館を見学したことがある方も、初めての方も、この機会に是非ご来館ください。

ほかにも、ほのかに自然光を取り入れる透かし煉瓦積みの壁面や、木製の手すりを展示室全体に設置するなど、いろいろな試みをしていますので、現在の記念館を見学したことがある方も、初めての方も、この機会に是非ご来館ください。



母手縫いの巾着



和学講談所の軒丸瓦

本庄市スポーツ少年団紹介



ソフトボールでチームワークの大切さを身に付けよう



ソフトボールは、世界120か国以上で愛されている素晴らしいスポーツです。2008年、上野由岐子選手の好投により北京オリンピックで優勝するなど、日本のソフトボールは世界一です。

特徴として、ボールが大きく固いことやグラウンドサイズが小さいことから、しっかり投げる・打つ・走るなど、常に全プレーが求められます。また、団体競技であることから、チームワークや仲間との絆を身に付けることができます。

ソフトボールに興味がある、ぜひやってみてみたい方々の入団をお待ちしております。



団体名	練習場所	連絡先
本庄スラッガーズ	本庄東小学校（男女）	ひのと 日戸 正行 ☎090-4068-4830

※会費等の詳細はお問い合わせください。